



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

話を聞いてみると思っていたよりもひさんで悲しい出来事だということが分かりました。

じいさいに主人文の「義三」が父と原爆の事を広島に見に行きた時、「やさしくする」「やいれいみの前で数時間立っていた」というのがなんとなくわかるような気がしました。

私は太陽が6000℃(表面温度)でリトルホーイが7000℃ということを知り、鉄がとけるのが1500℃というのにとでもびっくりしました。人が灰になってしまうというのがいまいち頭に入っているから、たのびで自分でも温度について調べてみたいようと思いました。

死体を見て人の姿で嬉しいという表現は爆心地点に行きた人しかわからないような表現だと思いました。なぜなら死体を見て嬉しいと思っている人なんて今まで聞いたことも見たこともないからさしい。はびっくりしました。話を聞いているときしかそう思うだろうなというのが私にも分かりました。

私はこれから社会の勉強にしっかりと向き合おうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初は7000℃の少年、7なんだと思いたか、
全てのはなしをきいて、7000℃の少年を理解した
原爆の外側は7000℃。太陽の外側は6000℃。
太陽よりもあついまのを上空600mでおとれ
た国のもすまにくたった。広島市人口が35万人
の中の死者が14万人。その14万人の中の2万人
はいっしょになくなった。5人に2人はなく
原爆でなくなっている。それをきくと、
みみ、そうだな、と思った。

原爆おとすうほとして京都を推さなかった
か、1200年とさえる古都、日本の文化をさが
あ、たから、広島になった。

衝撃波は合計2回。1回目は、爆発時の
2回目は、1回目の衝撃波が地面に
はせかえるを1回いれてしまった。

今回の原爆先生のはなしをきいて、
自分がしななかったことをしることで
できたから、よかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、戦争の残酷さを知りました。教科書や戦争に関する博物館などでは一定数の残酷なことがト意されて記されるので今回の特別授業で起きたことを包み隠さず系統かく説明されたのはとてもためになりました。ぼくはとくに原爆の温度におどろきました。まず原爆の7000℃が太陽の温度をも超越するほど熱いのにあどろきました。そして、原爆時に、近にいた人は全身に火傷を負い手を掴めば、皮膚が剥がれ、赤い肉や白い脂肪が露出するということにもあどろきました。ぼくはこの特別授業を受講して、今の時代に生まれてよかったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこ}別授業を受講して

表

死者が多^{おほい}すぎて、原爆のおそろしさかわかりました。全^{ぜん}く大やけどをしていて動^{うご}けなくなっていたのならば、い、そのことおそろしさを感じてほしいと思います。人口の40%が死亡してはもう原爆はやはり戦争はや、てはいけ^いませんだと改めてしりました。

動画などで分かりやすく感じました。

画像を見ていてこのわかれたところは、町のがれきがつまっている画像です。とくに死体がつまっている画像はすべてわかれたのですが、いっしょで町がほうかいしてしまうことをあわせている画像は私の中で一番原爆のおそろしさがつたわってきたかです。

私はこの特別授業をどうして原爆のおそろしさと命の大切さに気づくことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて原爆による被害がよくわかり、兵隊さんのやっていたことがよくわかりました。ぼくは夏休み、広島県の原爆資料館に行き、原爆のことについてよく知ることがつむいだったのですが、原爆のしくみや、原爆の候補地など知らなかったことがたくさんありおどろきました。映像や絵を見て改めて原爆のおそろしさを実感しました。原爆で皮膚壊されてしまった広島県や長崎県も今では復興していて、原爆が爆発した後、人々が努力したの^{せい}に思い感激しました。これからは今回学んだことを生かし、生活していくにせよ、学んだ事を他の人たちに伝えていきなれと思います。今回はお話ししていただきありがとうございました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を聞いて戦争や東京大空襲、広島
の原爆はどれもすごおそろしくて、自分も想像
して何十倍も怖いことになりました。広島の原爆は
人々は、アメリカが1回目に広島、2回目に長崎と、2回
も落としているから知りませんでした。私にとくに
印象に残っているのは、義三郎を始め、9名の人々が
原爆投下付近にいて、兵隊に助け
という言葉が何回も言っているところや、死体を背中に
かっけて燃やしているところなど印象に残っています。
義三郎は実際に体験しているということなので、す
ごく尊敬するし、広島の人のために救助活動など
を行っていたので本当にすごい人だなと思いました。
昔、原爆を落とされていた地域は、今では、
広島記念公園や、原爆資料館など、ありますが、
本当に戦争などには、してほしいし、戦争を行って
は、いけないことなんかな、と、してほしいと実感し
ました。今日授業して、言っていたことが本当にあったと思
うと、すごく怖いなと思うし、実際にあると思うともう同
じことか2度とおそいな、と、ほしいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

はじめは、名前を^してるだけだったから
そんなにたいしたこともないだろうと
思ってたけど、ひがいにあ、たんとかの
話とか資料をみてこんなに広島が
ひどいめにあ、たんだとおどろいた
へいたいさんが日本のためにしろう
けんめいにはたらいてくれたから
今の広島とかがあるんだと思う
ほうしゃ系衆とかはあとし、てるけどじつがい
がどんなのかしらなから、ひるがただね
あちて助けたいけど、きもにぎれないのこ
るのはソワ-というかんじで、私らは画どうと
みただけだったけど、たいけんした人は、
たえきれないほどのきょうふがあ、たんだと
思う。きと私がせくな、たちのを運ぶのだと
したから、こわくて、あそろしくて、きとにげてし
まうと思う、だからそれにものがまんして
や、てくれたへいたいさんは、まだ
ゆうかんだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1945年8月6日午前8時15分広島に原爆が落とされた。
今まで空襲がなかった広島に4キロの原爆が落とされ、地上600m
は7000℃と太陽の表面温度よりも1000℃高い温度となり
地表でも3000℃に達した。440mの衝撃波が広島市をめぐり
人や建物、色んなものが一瞬にして吹き飛ばされた。
また、原爆が落とされた後も、私達と年を食が少ししか変わ
らな。兵隊が死体の焼くなどにあたり、お話の中
に出てきた、ふくらはぎに傷を負った女性には激痛をこらえて
流さず、ただ声をあげるだけだった。ということが印象に
残った。ふるさとが一瞬にしてなくなり、多くの人の命や平和
自由などが奪われた。当時でも強く生きている姿が
頭に浮かんだ。生き残ったことができた。当時の体験
し、今もなおその原爆の怖さを語り継がれている方たちは
「戦争がない世の中」を絶えず願っている。ところが
が、G7広島サミットでウクライナのゼレンスキー大統領が原
爆資料館を訪れた。こゝに「当時の広島の様子、今
のバムフトと似ていた」と話した。現在進行形で起
こしている戦争に対して、唯一の被爆国「日本」は
何かできるのだろうか。原爆で多くの人の命や自

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hirosshima9.com> post@hirosshima9.com

由が奪われてしまった過去があることを後世に語り
継がねばならないと感じた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、今回で出前授業を6回して、戦争は、してはいけないことをあらためてまなびました。戦争は人のよくで生まれた最悪のできごと、なにもうまない、けんりよくを持つ物だけが生きのこる、なにもかんたない国民、がへいきひ命をうばわれる。勝てばちょういにのってまた同じこととする、負けたら差別などくるしむ、これが人がおこなうこのよで一番おそろかなことですね。いまそれをなくそうと、国連などが奮闘をしていますが、なほかんたない、世界中のみんなが戦争という物をなくそう!!とおもわなければ、いけない。そのために今回出前授業でぼくたちにうたえたのでしょうか!!この人が生みだしたおそろかなにも生まない戦争という物をぼくはなくしたいと思いました。そのためにこれから歴史の勉強をしてみたいです。広島長崎でのできごとを後世の人々につたえていくのがぼくたちの一生の仕事だと思っています。原爆はなにもうまない、鉄をしているのは世界で唯一日本だけなのです。原爆を作ったいじょう、原爆とむきあなくては、いけません。最後にこれを見てください。たんにといいます「あなたは戦争のどことをしていますか?」



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは最初は原はくってどうな人たろ
いづくからかわかっていなかたんで
すが特別授業とうけていく内に
原はくの弱さかわかってくるこの時代に
生まれなくてよかったなと思いました。

後手の方の授業は細いことげんはくについての
わかりさらにこわくて少し悲しい気持
ちになりました。これからは戦争や戦い
がなうといいなと思いました。

他にも熱線、衝撃波、放射線がある事
をしたり、原はく雲の仕組みなどを授
業でしました。

映像をみて一番おそろいなと思た
げんはくの所は高熱が降り注いだ後も、
一瞬で建物人などが消しとび、水なども
一瞬でなくなってしまう所です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで知らなかったことを
しれてべんきょになった。
げんばくのおそろしさや
せんそうのおそろしさに
ついてもう一度かんがえること
ができた。

げんばく一っで 14万人も
一度に死んでしまうなど
しょうげきでしだった。

えぞっしていた 何十倍も
何百倍もこわくておそろしい
ものということがよくわかった。
きょう堂んだこともわかれずに
生きていきたい。

実にいかに広島にしたい人は
かなりこわかったんだろうなと
思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆による被害が自分の心、てい丈何倍もてい
どくおそろしいものだとわかつた。
原爆を体験し人があるということをし、かき考え
ながら、生活をしたい。原爆のさのく大のくも
のでき方が気になる、てい丈何倍もてい。
人をい、しんて無くしてしまう原爆のおそろしさか
わかつた。爆心から遠くからでも、けが
をうける人が出るという、ひがいのたさがわかつた。
原爆の外がくだけでも、太陽よりもあつい、1000にある
ことにおどろいた。死亡率が40%ほどあった、原
爆のいがあるのかわかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/15

原爆先生の特別授業を受講して心に残ったことは、
原爆が投下された場所、に投下条件があることです。
原爆が投下される上、条件があることも知らなかった
ので、びっくりしました。特に、京都が重要文化財が多く、
あるから候補から除外されることがあるのだと聞いて、びっくり
しました。投下された原爆、名前までくわしく
話してくれて、とても丁寧に説明してくれているので
感心しました。原爆投下の話では、原爆投下目標
地点より600mも前から投下していることが
すごく印象に残りました。

原爆を投下して爆発した時の温度が、
たいていの6000℃をはるかに超えて、100万℃
もあることにもびっくりしました。人間が
作ったものなのに、たいてい自然をはるかに
こえることが、原爆のおそろしさを改めて
実感したと思いました。原爆投下直後の
キノコ雲が、どうして発生するのかをくわしく
教えてくれた、とても色んなことをよく知
れたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの出前授業を通して
戦争のひどさ、原爆の恐ろしさを学べ
ました。そして、義三さんのある行
動に私はとても感動しました。
そのある行動とは地獄のような現実
と向き合い被爆者の救助に
はかんでいたことです。私だったら
すぐに逃げ出してしまうのに義三さんは
一回も逃げ出そうともしず命令に
従っていました。その姿に私は心を動かさ
れました。もう一つ心に残ったことがあります。
その思いはもう二度とこんなことが
ありませんようにと願う気持ちでした。
そのためにも次の世代にも原爆か
いれほど怖いものかといれほどいの人を
殺してしまうものなのをしっかりと知って
今回のような思いを受けついでいて
ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆などの事をよく知らなくて、
この特別授業を受講する前までは
原子爆弾というすごい爆弾が爆発して
たくさんの方が死んでしまった、というぐ
らいまでしか分からなかった。たのめ
原爆先生の特別授業を受講して、
原子爆弾投下都市にはどんな
条件があって、どこが候補になって
なんで広島が選ばれて、いふとまで、
考えたこともなかった。たし、この特別
授業を受けて、私は本当に原爆など
について、よく知らなかったんだな。
と思ったし、当時の詳しい様子など
を知ることもできて本当に良かったです。
衝撃波の速さ、真室地帯が
走ると、原爆の大きさも重さ、原爆
投下目標地点など死亡率など、私の知ら
ない事ばかりでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆のこねさを知った。たいようより(表面)
熱い何かが落ちたらどうしようもない。
亡くなられた親族の方を思うと悲しい気持ち
にこちもなる。原爆を名前知ったし
爆発したっじゃん、て思ったけど
本当に現実^{話を聞いて}は甘くないんだなと感じた。
義三さんは原爆に口ち向かって、自分に
できる精いっぱい、のことをして、
兵隊、やっぱりすごいんだなって思った。
広島にいる人達は何も知らなかった
ように 私達にも起こりうること
だから、気をつけることはできないけど
備えることはしようと思った。
「7000℃の少年」の少年は、原爆だった
から、意味がわかった。
原爆ドームは前は、館だったから、写真を
見比べると本当にひとかたんだなと
思った。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

1 / 15

原はく先生の話を聞いて、特に、心にのこったことは、爆たんについてのことです。球体のはくたんのまわりの温度は、7000℃もあり、太陽より温度があついことにびっくりしました。また、球体の中心ふきは、100万℃もあるのがすごかったです。原はくドームの真上からはくたんがふってきた。上からはくたんがふってきたのに原はくドームの形がのこっているのがすごいなと思いました。

原はく症にかかってしまった人がいて、今でも原はく症で苦しんでいる人がいる。原はくで亡くなった人は、14万人いて、5人に2人が原はくによつて亡くなつてしまっている。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

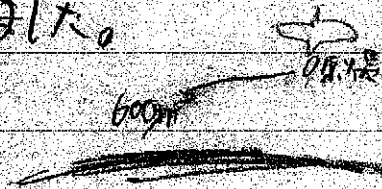
表

今日の原爆先生の特別授業を受けてから、大事成っている感じがしました。

1つ目は原爆のおおろしさと原爆の落ちるスピードを知りました。自分でも原爆はおそろしな人だろうなと思いましたが今回の学習で、実際の映像を見て自分が思った100倍おそろしかったです。こんなにもおそろしいとは思ってなかったからこの映像を見た時はびっくりしました。

2つ目は原爆のあつさを知りました。ほくは、原爆のあつさから分かるように、今更に分かるように、原爆は地上600mで100万℃、7000℃太陽のあつさは6000℃で今更に地上600m、原爆があるとした今更に分かるように、原爆のあつさは3000℃なので一瞬に大爆発を起す。というのを知りました。

3つ目は、原爆の落ちるスピードを知ることができました。ほとんど原爆についていけないうちに今回の学習ですべてが分かってきました。たいてい、原爆は地上から9602mはなれているところから約4kmから600mの所で落ちた事が分かりました。



1つ落ちることが分かったことが分かった。

最後に原爆の名前を知ることができました。その原爆の名前はリトルボーイです。今回の学習ですべてが分かったことが分かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は「戦争」という言葉が聞くととても大変
というイメージを持っていたけどそれをはるかに
こえるくらいの大変さ気付くことができて
きました。たとえば候補になった都市、広島に
落された原爆は、衝撃波の速さ、他にも多
くの事を学ぶことができました。

リトルボーイの大きさは想像してもいなかった
のこともびっくりする場面が、たくさんあり私
は原爆先生が話していた意味を
最後まで理解することができました。
私や、番心に残った話は、ぼくだんの表
面の温度が7000℃もあるということや、
なによりおどろいたことは太陽の表面温
度6000℃という事で、太陽よりも熱いなんて?!
と思いました。

私は原爆先生が話していたことを日々
思い返して今後の学校生活に生かして
いきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/15

この授業を受講する前までは原爆というものを深く知るということができませんでした。しかしこの授業を受講して原爆のあつろしさなどあらためて知ることになりました。このようなあつろしさなどがあるから日本はもう戦争をしない、とちがったのかな。とも思いました。この授業の中で一番いいに残っているのは、死亡率が40%だということです。35万人中の40%が亡ってしまうというには、6-2の人数が36人なので、40%だと、14、4人が亡ってしまうということと同じだ。とも思ひ、とても身近にあきかえて想像するととてもあつろしいことなんだ。なとも思いました。度あつってしまったこの原爆はもうどうもいさなけれど、次のようなことがおこらないことを願っています。そして、これから社会の授業でもこの原爆の授業をむねあに取組みたいと思います。

6年2組 高橋 聖



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けるまでは、原爆による被害などのくわしいことがわからなかったけど、授業を受けて、原爆のおろしき、また原爆がおこされた意味などがわかった。原爆先生は、なにをどのようになどの例えを使、て話していたため、とてもわかりやすく、その時のよりすか想像できた。このお話の主人公、義三さんは、被爆者の人たさを見て、助けようと思い、実際に行動し、きよりふの中での自分と戦、ていじなと思った。もし自分が同じ状況だと、軍の命令だとしてもにげたいしうりかもしれないと思った。太陽の表面が6000℃で、原爆の周りが7000℃だったから、びっくりした。お湯がふ、とりたのか100℃だから、地上は3000倍も、あついな、ほていあついのたいうなと改め、思った。原爆で亡くなった人たさの思いを、いかりにわがしの生活につなげていきたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人を殺すもひた人を戦争は二度は起し
 こは半けない等と思つた。リトルボー
 ーが火暴発した映像を見分時刻でぐんぐんといは
 人困る状況はつたといふことがわかつた。
 もしもしたら広島、長崎以外の所にも落
 とされたかも知れぬと思つた。原爆の映像が死
 亡の人数が爆発したあとの映像を見よくわかつた。原爆
 が火暴発したあとの地面の温度が3000℃と
 聞いてすごくおどろいた。また地面が火暴
 発した所まで600mもあるのに地面は3000
 度とわかつた。原爆の映像を見た。原爆の映像は
 止めた熱線を受けているのにグッといると
 聞いてびっくりした。今日の話は戦争は
 系統で走つていけなけれと原爆の
 あつたことについてよくわかつた。今日の話
 を心にきく。これから生活していきたい
 です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業を受講する前、戦争や原爆などは怖い、二度とやらないように、というようにくわしいことは知りませんでした。ですが受講してみても鮮明な描写などで体験された被爆者の方の思いを感ずることができたと思っています。でも今お話をいただいたことだけではなく、もっとたくさんのつらい事思い出したくない事があると思います。なのでまずは今日聞いたお話を少しずつ理解を深めていきたいです。お話を聞いて、大きな音や鮮明な描写で泣きそうになりました。でもそんな簡単な感情で表すのも難しいなと思っています。私は受講して今までよりくわしく原爆や戦争のことを知ることができたことはまず一歩前進したと思います。これから未来にも二度と被爆する人や国がなくなるようにしていく努力をみんなで行っていきます。この度は教科書にはのっていない、貴重なお話を頂き本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

何を学ぶことができたか。

私は原爆のおそろしさを学びました。た。た一回の原爆で、14
万人の命がうばわれ、たくさんの方が怖い思いや苦しい思い
をした事に私は、命はかんたんにはうばれる物であらため
て命は大切な物だなと思いました。

これからどうやって生活していくか。

自分達は原爆をけいけんしてないけど原爆を
けいけんした人たちの思いをいかに止めて生
活していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさを学ぶことが
できました。義三さんが見た景色や物
などはとてもおそろしかたと思います。
死体を運び、自分が死ぬかもしれないの
に人のために動いていてすごいです。
原子爆弾の温度が太陽より暑いこと
にびっくりしました。社会科見字で見てきた
ものより実際はもっとひさんな物だと思
います。これから中学高校と戦争のこ
とや原爆のことを学んでいくと思われ
て、向きあっていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受けて、戦争
の大変さやひさんさを学べたと思いま
す。特に原爆を受けた人々の見た目
がものすごくひさんでとても悲しい
気持ちになってしまいました。その他
にもトラックにのろうとして手をとた
ら、ひさんがはがれてしまったりしている
所や、全身が火燃けてしまっている人が
歩く時にうでをななめ前に抱ておきに
こすれないようにして少しでも痛くしな
いようにしている場面を見て、どのくら
いつらいんだろうと思いました。
これから私は、この特別授業を心に
留めて、生活したいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生の授業により私は、広島
島のつらさ、助けてあげられない悲しみを
学びました。目の前はたくさんの焼けた
体で頑張、て歩いて「助けて」「お願い」などの
痛みをかまんして言っている人達を助けてあげら
れないそんな事を体験しているだけだとて
つらいと思います。そんな思いを今回の授業
で分かることができました。これからの生活
でそんな体験をした方々、亡くな、てしまった方
々の気持ちを考えて生活していきたいと思います。
そして原爆先生には今回の貴重な時間を取、
てお話をしてくだ、さりありがとうございました。
心から感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

このたびは原爆先生の特別授業を行なってくたさうありがとうございます。

牛乳別授業では原爆がいかじきけんかそして原爆をおとされてからの体験をきいて原爆についておれと思いました。そう言ことかあるのであらためて戦争は悪いと思いました。ありがとうございました。

あらためて ありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生がどれだけおそろしく怖い
ものか 7000℃の少年や原爆
先生のお言なでわかりやすく教えて
くださり、大変ありがたく思います。
ぼくは、原爆や戦争について興味
があったので、YouTubeや本などで見たり
聞いたりして覚えました。

しかしそれだけではあじやない。
ことお話しされていてもとても感動
しました。ぼくもいつかは広島島に
行きたいです。そして、原爆ドーム
や平和記念館などにいって
どのようなことがあったのかなで
よくしし、見にいきたいと
おもいます。今日は本当にいい
体験をさせてもらいありがとうございました
ございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ぼくは、特別授業で原爆のおそろしさや、広島市にいた人の苦しみや悲しみがよくつたありました。原爆のひょうめん温度が太陽のひょうめん温度6000とに対して、7000とでもものすごくあつい中で死んでしまったことや、5人に2人が死亡してしまふことがわかりました。いつもの授業では、こういったことは、矢口れなかつたので、原爆先生の特別授業で矢口れこともためになりました。

これからの生活ではこの授業で矢口れたことをちがう授業に生かしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

私は先生の話を聞いて いる時 係に力が入りません
でした。被爆者 の人々の 苦しみを想像するだけで
頭がくらみました。広島で原子 爆弾の投下
が行なわれたことは 私たちも 学校の授業で知って
いたのですが、やはり 実際に被爆者 から 直々に
お話を 聞くというのは 普通に 学習する 時とはちがひ。
私の中で 動くものがありました。人々の中に あった
のは アメリカ兵に対する にくしみだ。夫の、 悲しみだった
のが、 絶望 だったのが それとも 別のものを みがいて
いたのか 私たちには 分かるはずもなく 私はただ 想像
することしか できません。私には なにも できないという
無力感 だけが残り、 なんとか 今の 自分が やる せなくな
りました。ただ、 原爆を 受けて 苦しんでいる 人々
の心が 少しでも 救われることを 祈るばかりです。
そして 今後 私たちの 時代 ではそのようなことが
決して 起こること がないよう、 努めたいなと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは広島のがんばくはしていましたが、ほとんどしりませんでした。とくに候補になった都市のことです。広島や長崎などでは、小倉横浜新潟 京都などです。最終は京都をぬら、というけど大じなものがあるからやらなかった。というのば、とどけました。ありがとうございました。あとぼくがしれておぼいとおもったことはぼくはつてから2000年でも3000年、そのまん中は100万、外がわは1000という事です。

あとは原爆症という病気。その病気の意味をしりたいです。5人2人は死んでいるときわけておどろきました。

これから生活では、このがんばくがおとされてから日本は戦争をばいとさめて、ぼくをばにりやいます。戦争はこわいでもおぼいかわいがある。広島にいくことがあ、たらがんばドームや公園などでおもいだしてみたいとおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

昭和館で学んだことが今日の授業に出してきました。
昭和館で学んだことが今日の授業がすごく
よく分かりました。社会の授業などでも学んだの
で勉強になりました。内容はすごく難しかったです。
けれど、悲しさが伝わってきました。太陽の表面より
爆弾の方があつと聞いてびっくりしました。
原爆のいらいはの速さが音速より速いと言
うのを聞いてすごいことになりました。広島県の人口
の40%が亡くなってしまったほどおそろしいことを知
り今後こういうことがおきたら本当にどうしよう
と怖くなりました。リトルボーイは約47トン、12センチ
という大きな重いはく弾と知ることができました。う、ちん
の生活に大変な重いはく弾が落ちてくるが入て想像
できません。でもこういうことがおきたらどうしよう
と怖くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のい力は、町一つを灰たけの世界にして
しまうほどのい力で、人々はひふが焼けたた
れて、せうしてしまふほどの苦しみなだなど
学びました。人々は体が焼けて、ものすごく
あつくて、防火水そに入らて、せうほどあつた
んだなどと思いました。よし、そうさんが原爆
資料館に行った時、人形をみた時、「きれいす
ぎる」と言ったのかいしょうげきでした。
これから原爆のようなことが起きない事を
ねがいをから生きていきたいです。



僕は戦争の悲しさを改めて学びました。1945年8月6日に広島をよそったアトルボーイは、空中で爆発しその時の表面温度は7000℃もあり、太陽の表面温度より1000℃も大きく、それにより爆発した時、一瞬にして広島市の人口の35万人のうち14万人が放射線にあび、亡くなってしまいました。話の主人公の義三さんは遺体の処理がとても苦しく、肉がとびでいたり、黄色い液がでてたり、火葬けともおっている人をかくぐのは、自分だったらもう悲しくなりかたげないと思います。一瞬にして人がなくなるのが原爆で、今ウクライナやガザでおきている戦争は人がもくなくなっています。その中でロシア、アメリカ、中国などは核をもっています。それを糸色文すに使わないよう、国際情勢を平和なものにしていき、人が安心してくらせられる世の中

していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、広島と長崎に落とされたという
事しか知らなかったけど他にも候補には
京都や横浜とかもあった事におどろきまし
た。他には動画とかもいくつかあって当時の
映像とか原爆が落とされた時の再現動画
を見て、あらためて原爆って怖いなと思い
ました。被爆者の証言や原爆先生の話で
本当に昔、日本でこんな事が起きたんだな
と実感しました。もしいつか広島とかに行
く機会があったらこの事(話)を思い出し
たいと思います。広島原爆のような事は二度と
起こっちゃダメという事をあらためて考えさ
せられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

広島で起きた原爆について、皆さん知らない
たので、この機会に知れてよかったです。
長崎にも原爆が落とされていた事は、何
も知りませんでした。こうはなった都市は、
広島、小倉、長崎ですが、京都、横浜、新潟
も元々こうはあった所で、京都が一番おされて
たそうです。ですが、京都には昔から寺などがある
ため、きつめられたそうです。ワイルドボーイという原
爆が落とされたというともはじめてきました。
しかも数件もたそうで、つしまへ。この原爆
で起きたことをきいて、初めて命を大切にしよう
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

7/16

今日の授業を受けて、おかげで、原爆
を受けた人の思いや苦しさを知ることができた。
「たまた、たまた」と言ふ人の思い。この文しょうか
がゆえに出た時本当に、みみまで「たまた、
たまた」と言ふ声が入りました。なによりそのような
人まで一命を命たすけようとする人はいさんば
とてもすごいと思いました。くしさをわたりなぐり、
原爆のつなさを知ることができた。7000度
のあつさで、死ななかつた人たちが動物たちまで
天国で暮らさなれおぼろに。同じ世界で、同じ空を
同じ人物のために、戦争が人からいらないと思います。
これからは平和な生き方をしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生からお話を聞いて当時は本当に大変だったんだとよく分かりました。今までくわしく何があったのか分からなかつたけど原子爆弾の熱線、衝撃波、放射線などとてもよく分かりました。原子爆弾がおろると空気がなくなったりやけどしたりと大変だったと思います。私は改めて原爆の恐ろしさも分かりました。これから原爆があった1945年と何人の方が死亡してしまった時などを忘れずに生きることが大切です。また、今後、このような大変な時が来るかもしれないので、今日学んだことを思い出して希望をなくさずに頑張りたいと思います。それではまた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

今日、改めて原爆のおそろしさについて
学ぶことができました。原子爆弾投下者師の
条件とか候補になった者は初耳でした。なので、
いっぱい勉強することかできました。

リトルボーイという原爆は3.2mで約4cmで、
それを作った人はすごいなと思いました。

その原爆の中心は100万℃で外側は7000℃
で太陽より熱いということがすごいと思いました。
衝撃波の速さは毎秒440mで音速は
340m/sで音速より速いとは思いません
でした。原爆の被害は熱線、衝撃
波、放射線、毒ガスです。熱線は人のかけがで
きるくらいの熱線だったのでしょうか。

そして、広島市の人口35万人に対し、被害
者数は24万人、死者数は14万人というあ
たいてでした。死亡率は40%でした。
つまり、5人に2人という確率です。

ぼくは原爆はいくら起きるかわからないだから、
1日1日を大切に生活していきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、その時なにがあったのか、当時の
しょうきょうなどがよく知れました。想像してい
る百倍もやばかった。原子爆弾一つでこ
んなにもひびがある。とは思ってもあ
せんじした。しかも、そのね、せんじんがはりにな
るとは全くこわりです。死亡率もたかくにが
れるとは思えせん。原子爆弾一つが、七、ひきりこ
びっくりしました。よくあの武蔵号せんではこばれ
たなって思いました。それならは、もうあんな
めでたいう想いで生活したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ほくは原爆先生のお話を聞いて原爆の跡と
や原子爆弾^{あまひばくだん}のこと、また、どのようないきさつをあて
えたのかなとを知ることができた。これからは原爆のいき
さつを受けた人の気持ちを考えて自分たちにどんなことができるか考
えながら生きていきたい。また機会があれば実際に
広島に行って原爆ドームを見てこのお話をより深めて
もと原爆について調べたい。もっと歴史の学習を深めて
いきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

社会でも熟知した第二次世界大戦で、日本
におとされた原爆。その原爆はじつはなえりきょう
をもたらし、こんな思いであつたのかを知ることができました
まず、原爆は、熱線、衝撃波、放射線の三つの力があり、
原爆の表面温度は太陽の表面温度より1000°高い
7000°として、爆心地の真下に居ると人はいっしょに
消えて無くなる。次に家をいっしょに吹き飛ばす衝撃波は、強い
衝撃で、一面を平らにした。放射線は、人間被害をもたらし
もので、前の発電所の事故が起きた時、その近くになれ
も近ぶれはいくうい危険なもの、それが広島におとされ、
人間が人間じゃなくなりように見えると言、しらすというこは、
それほど、せつほうして、たのびると思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今までの戦争に関する学習をとおしていろいろなことを学びました。この授業をやるまえまでは空から爆弾人が落ちてきたとか、すい後方にぶらとばされたと言われてもあまりピンとこなかったですし、どうい意味かちゃんと理解できなかったと思います。でも、この授業を受けると、少しだけ解るようになった気がします。生きる人も多かったのに、今まで恐ろしいものだとは思っていませんでしたが、原爆先生の話を聞いてとてもリアルになり、これと似たようなことが世界各地で起きていると思うととてもこれいなと思ってしまいました。以前、私は山口をのぞく、中国地方四県をまわる旅行に行きました。もちろん原爆ドームもそのときに見ました。投下される前と比べると別の建物に見えたくらいだったので戦争はもう起こってほしくないなと思いました。私は改めて何気ない日常に感謝して、これからの生活をがんばっていくと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今まで「社会の授業」で知らなかったけど、
おちたあとはしらなかった、いろいろな
ことがおきていたことをよく知ることが
れた、原爆のことはあまりよく知らな
かったからこんな大変なことがおき
たんだとよく知れた。
いつか広島にいったらここに原爆がおち
たのかと思いたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の特別授業を受講して、原爆の怖さを実感することができました。また、資料などを使った動画もとてもわかりやすかったです。特にお伺いしたことは原爆の周りの温度は太陽よりもあついということと、何より原爆の死亡率が40%もあるということです。また、生き残ることかできたとしても原爆病に苦しんでいる人がいるということには今まで知りませんでした。



今日、原爆先生の特別授業を受けて、戦争と原子爆弾のおそろしさを改めて感じました。この前、社会科見学で原爆について学んだのですが、実際に聞いてみて社会科見学では、知れなかつたこともたくさん知ることができました。また、やはり、こゝろ、おそろしいのレベルが全然ちがいました。私は広島に行ったことはありませんが、もし行く機会があったら元安川や爆心地点周辺が今、どのようなになっているのか、自分の目で見てみたいなと思いました。そして、原爆先生の話を聞いて、その貴重な話を、親から子へ、孫へ、色々な人達に受けついてもゆえことが大切なのではないかとも感じました。私も今日、聞いたことをまずは家族など身近な人に話して広めていくなど自分達ができることから取りくんていきたいなと思います。二度とこのようなことがおきないように祈っています。